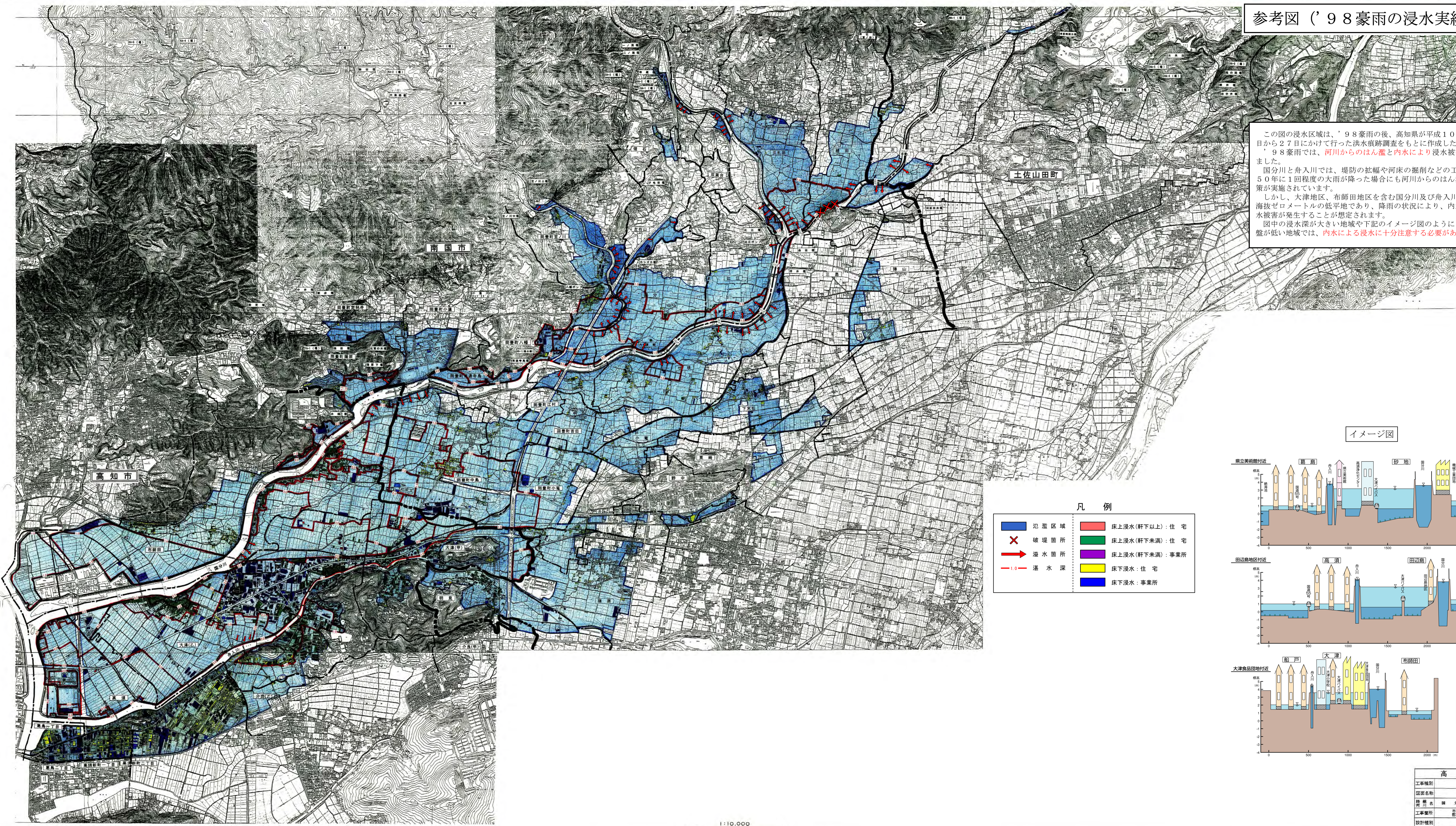


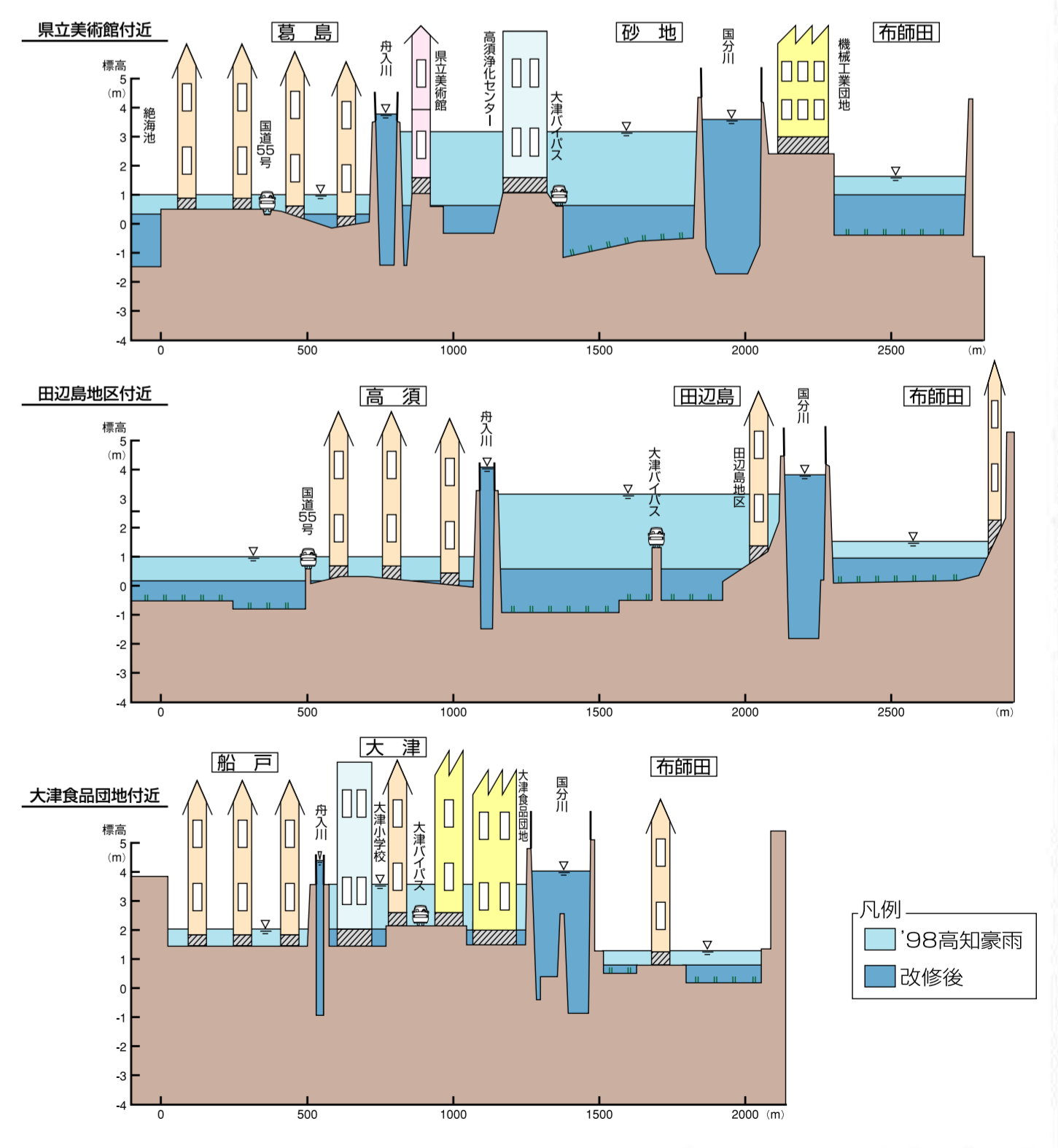
参考図（'98豪雨の浸水実績図）

この図の浸水区域は、'98豪雨の後、高知県が平成10年9月25日から27日にかけて行った洪水痕跡調査をもとに作成したものです。
 '98豪雨では、河川からのはん濫と内水により浸水被害が発生しました。
 国分川と舟入川では、堤防の拡幅や河床の掘削などの工事に、50年に1回程度の大雨が降った場合にも河川からのはん濫を防ぐ対策が実施されています。
 しかし、大津地区、布師田地区を含む国分川及び舟入川下流域は、海拔ゼロメートルの低平地であり、降雨の状況により、内水による浸水被害が発生することが想定されます。
 図中の浸水深が大きい地域や下記のイメージ図のようにもともと地盤が低い地域では、内水による浸水に十分注意する必要があります。



- 凡例
- 氾濫区域
 - ✕ 破壊箇所
 - 溢水箇所
 - 1.0 湛水深
 - 床上浸水(軒下以上): 住宅
 - 床上浸水(軒下未満): 住宅
 - 床上浸水(軒下未満): 事業所
 - 床下浸水: 住宅
 - 床下浸水: 事業所

イメージ図



高知県	
工事種別	工事番号
図面名称	縮尺 1/10,000
路線名称	国分川
工事箇所	布師田地区
設計種別	図面
事務所名	河川課